# 営農技術情報

令和５年６月１日
宗谷農業改良普及センター
本所（TEL01634-6-1414）

## 牧草収穫期の安全作業について

～事前準備は万全ですか？～

### □機械マネジメント（機械破損の防止）

・日常点検のほかに昨年の点検記録をもとに必要な準備を進めましょう。

（予備部品の有無、昨年壊れた箇所は自分で再点検。）

・アイドリング時間をしっかり確保し、異音がないか？回転数をあげてチェックしましょう。

### □圃場マネジメント（誰でもわかるように）

・目印の設置：複数の作業者が入る場合、目印は必ず必要です。
圃場の取り違え防止例：圃場の入り口に目印の旗をたてる。
圃場の取り付けにラッカースプレーで圃場番号・刈る方向を明記
モアコンからみえる目印例：軽トラで草地の端を走り、タイヤ跡で縁を明確にする。
ディッピング剤の空容器に水を入れて設置。

・ぬかるみ対策
寄りついてはいけない場所は、あらかじめ地図にて印をつけて共有しましょう。

・道路通行の安全確保
出入り口付近の枝払いと草刈りをしておき、道路通行への見通しを効かせましょう。

### □バンカー・土場マネジメント（広く余裕を加味）

・天気や収量に左右されないよう、時間と量に余裕をもってバンカーの清掃をしておきましょう。

・ラップ置き場は順次キッチリ積めるように、地ならしや勾配などの手直しをすすめておきましょう。

### □作業者のマネジメント（無理しすぎない）

・１日の作業量は余裕をみた作業量計画にしましょう。

・疲労が蓄積すると集中力も落ちるので、こまめな休憩と頻繁な声かけが重要です。

・熱中症予防のためこまめな水分補給を心がけましょう。

宗谷農業改良普及センターHPでは
最新の情報
記事の検索
お役立ち情報
掲載しています。ぜひ
ご覧ください。

普及センターHP
もご覧下さい